

- 問1 間接金融の仕組みにおいて、銀行が預金者に支払う利息よりも、企業などの借り手から受け取る利息を高く設定している目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 愛媛県公立入試 類似)
1. 日本銀行による金融政策を反映させ、世の中の通貨量を一定に保つため

2. 預金から貸し出しまでの仲介に伴うコストや、銀行自身の利益を確保するため

3. 企業の株主が受け取る配当金を増やし、直接金融の市場を活性化させるため

4. 預金者が銀行を介さずに企業へ直接投資を行うことを促すため
- 問2 銀行などの金融機関が、家計（個人）から預かった資金を企業などに貸し出す際、受け取る利子（金利）と預金者に支払う利子の関係として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 景気が悪化したときのみ、預金者に支払う利子の方が高くなるように設定される。

2. 貸し出す際の利子と預金者に支払う利子は、常に同額になるよう国によって指定されている。

3. 貸し出す際の利子の方が、預金者に支払う利子よりも低く設定されている。

4. 貸し出す際の利子の方が、預金者に支払う利子よりも高く設定されている。
- 問3 日本銀行が景気の停滞している際に行う政策について、その仕組みを説明した文として最も適切なものはどれですか。日本銀行が一般の銀行に対して国債を買い入れる「買いオペレーション」を行う場面を想定して答えなさい。 (2020年 愛媛県公立入試 類似)
1. 政府が公共事業への支出を増やすことで、民間の有効需要を作り出し、失業者の減少と景気の回復を図る。

2. 政府が所得税や法人税などの増税を行うことで、過熱した景気を冷やし、物価の安定を図る。

3. 日本銀行が銀行から国債を買い取ることで、銀行が保有する資金量を増やし、金利を下げさせることで経済活動を活発にする。

4. 日本銀行が銀行へ国債を売り出すことで、市場の通貨量を減らし、金利を上げさせることで物価の上昇を抑制する。
- 問4 日本銀行が行う公開市場操作のうち、不景気の時に行われる、日本銀行が民間銀行から国債などを買い取ることで通貨量を増やし、利下げを促す政策の名称として正しいものはどれですか。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
1. 買いオペレーション

2. 売りオペレーション

3. 円高誘導

4. 預金準備率操作
- 問5 日本銀行が不景気の際に「買いオペレーション」を行う目的と、その仕組みとして正しい説明はどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
1. 銀行の保有する資金を減らすことで、過度な設備投資を抑え、景気を安定させるため

2. 政府の借金である国債をすべて買い取ることで、国の財政赤字を解消するため

3. 市場から通貨を回収することで、急激な物価の上昇（インフレーション）を抑制するため

4. 市場に流通する通貨量を増やすことで、企業が資金を借りやすくし、景気を向上させるため
- 問6 景気が過熱し、物価が上昇し続けるインフレーションを抑制しようとする際、日本銀行が実施する「公開市場操作」と、それによって生じる社会の変化について正しく述べたものはどれか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 日本銀行が民間銀行から国債を買い入れ、市場に大量の資金を流すことで、金利を下げて消費や投資を促す。

2. 日本銀行が保有する国債を民間銀行に売却し、市場の資金を吸収することで、企業への貸し出しを抑制し景気を冷やす。

3. 日本銀行が通貨の発行を一時的に停止し、通貨の価値を強制的に高めることで、輸入製品の価格を下げて物価を安定させる。

4. 政府が所得税の増税や公共事業の削減を行うことで、社会全体の需要を抑え、物価の上昇を食い止める。
- 問7 日本銀行が公開市場操作によって民間銀行から国債を買い取り、市場に流通する通貨量を「増やす」操作を行った場合、その後の金利の変化と経済への影響について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 長野県公立入試 類似)
1. 利子率（金利）が上がり、企業の設備投資や個人の消費が促される。

2. 利子率（金利）が下がり、企業の設備投資や個人の消費が抑制される。

3. 利子率（金利）が上がり、企業の設備投資や個人の消費が抑制される。

4. 利子率（金利）が下がり、企業の設備投資や個人の消費が促される。
- 問8 近年普及が進んでいる金融と技術を融合させた新たな動きが社会に与える影響について、説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
1. 現金を使わない決済手段が増えることで、金融機関を通じた取引がすべて不要になり日本銀行の役割がなくなります。

2. インターネットを用いた取引に限定されるため、窓口や店舗での金融サービスがすべて廃止され利用者の負担が増加します。

3. 暗号資産などの新しい技術が導入されることで、紙幣や貨幣の発行が完全に廃止され現金取引が禁じられます。

4. 情報通信技術（ICT）を活用することで、振込や決済などの金融サービスをより迅速かつ低コストで利用できるようになります。
- 問9 かつて行われていた「物物交換」と比較したとき、社会に貨幣が普及したことで得られた経済的な利点として、適切な説明はどれですか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
1. 自分の欲しいものと相手の欲しいものが一致しなくても、貨幣を介することで取引が可能になった。

2. 貨幣があれば労働をする必要がなくなり、社会全体の生産性が飛躍的に向上した。

3. すべての商品の価値が貨幣の素材（金属など）の重さだけで決まるようになり、価格変動がなくなった。

4. 貨幣自体が食べ物や衣服のように生活に直接役立つため、交換しなくても豊かになれるようになった。
- 問10 2008年の世界金融危機（リーマン・ショック）が日本経済に与えた影響を説明したものとして、背景や因果関係が正しいものはどれですか。 (2017年 東京都公立入試 類似)
1. 東日本大震災の復興需要によって経済成長率が下支えされ、失業率は低下傾向に転じた。

2. 急激な円高の進行や世界的な需要の減少により、輸出産業が打撃を受けて景気が後退した。

3. 円安が急速に進んだことで輸出企業の利益が増大したが、輸入コストの増大でデフレが進行した。

4. アメリカからの投資資金が日本国内へ大量に流入したため、株価が上昇し製造業が活発化した。
- 問11 日本における唯一の中央銀行であり、一国の金融組織の中核を担う銀行を何といいますか。 (2020年 山形県公立入試 類似)
1. 信託銀行

2. 日本政策金融公庫

3. ゆうちょ銀行

4. 日本銀行
- 問12 企業や商店が事業資金を確保する際、銀行などの金融機関が仲介役となり、預金者から集めた資金を貸し出す仕組みを何といいますか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
1. 直接金融

2. クラウドファンディング

3. 間接金融

4. 株式公開
- 問13 銀行が主な収益を得る仕組みにおいて、預金者に対して支払う利子と、融資先から受け取る利子の関係についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 静岡県公立入試 類似)
1. 預金に支払う利子と融資で受け取る利子を常に同額にし、窓口での事務手数料のみを収益とする。

2. 利子のやり取りは行わず、政府から支給される補助金のみを銀行の運営資金とする。

3. 預金に支払う利子の利率を、融資で受け取る利子の利率よりも高く設定し、その差額を収益とする。

4. 融資で受け取る利子の利率を、預金に支払う利子の利率よりも高く設定し、その差額を収益とする。